

令和5年5月26日

令和5年度定時評議員会質問事項（新会員登録システムに関する質問）

大阪府ソフトテニス連盟
評議員 友谷 往弘

昨年7月からスタートした新会員登録システムについて、メールアドレス申請やパスワードの設定等課題もありましたが、会員登録については、大阪府支部各団体が何とか登録完了できるようになったと思われまます。

○会員登録について、

審判資格、技術等級の紐づけがまだ完了できていないように思われまます、早急をお願いいたします。

○イベント申込みについて

活用している支部は、数府県であると思われまます。

なぜ活用されないのかご検証をお願いします。

当支部では、現在大会申込み、審判講習会申込みで活用しておりますが、課題が何点かあります。

1. 他クラブの選手とペアで申込をすることについて

当支部では、どちらか一方の団体から申込操作を行うようにお願いしております。

現状では、やっと追加情報で備考欄に本来の所属を記載することについて周知されてきましたが、まだまだ記載忘れがあり、番組組合せ作業に支障が出ております。

また、申込み後申込み団体が削除をしていない（次大会でもこのペアで申込むためなど）ため、支部として本来の所属がわからなくなっている選手もあります。

各所属クラブから申込み方法もありますが、前記と同じで追加情報に記載されていないとペアがわからない状況です。

Q、システムの変更はできないですか、申込者が慣れるしか解決方法はありませんか？

2. 参加資格のチェック機能がない？

- ・年齢
- ・審判資格
- ・技術等級資格

・登録者、未登録者

上記すべて任意であり、申込み本人あるいは代行者の勘違いでも申込みが可能である。

Q、イベント設定でチェック機能を設定できる何か方法がありますか。
出来ない場合、システムの変更は可能ですか。

3. イベント参加費の支払いについて

当初からこのシステムの支払手数料が旧システムの手数料より非常に高いと言われてきましたので、当支部では別の徴収方法で対応していますが、参加申込者と参加料納入者の照合作業が事務局負担増となっております。

Q、今後支払手数料が値下がりする可能性がありますか？
もし安くなる可能性がある場合金額は？

※ 今後、このシステムをどう活用していくのか、実際にどう活用できるのか、ICTシステム委員会及び事務局で具体的な協議をお願いします。

なお、この新しいシステムをソフトテニス関係者が有効に活用できないなら、システムの改善を要望いたします。